

政令番号139 トラロメリン

各都道府県での届出事業所以外からの「排出源別排出量/使用目的別使用量」(令和元年度)

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県 コード	都道府県名	排出量/使用量(kg/年)							合計
		裾切以下 事業所	自動車等 移動体	塗料	洗剤・ 化粧品等	農薬	農業用以外 殺虫剤	その他	
1	北海道					2.8E+1	1.3E+1		40.5
2	青森県					8.4E+0	5.0E+0		13.4
3	岩手県					4.2E+1	6.2E+0		48.2
4	宮城県					4.2E+0	1.2E+1		16.4
5	秋田県					9.8E+0	5.7E+0		15.5
6	山形県					3.4E+1	6.4E+0		40.0
7	福島県					1.1E+1	1.2E+1		23.1
8	茨城県					1.8E+1	2.3E+1		41.1
9	栃木県					2.4E+1	9.7E+0		33.5
10	群馬県					8.4E+0	1.7E+1		25.8
11	埼玉県					1.1E+1	6.5E+1		76.6
12	千葉県					1.1E+1	4.8E+1		58.9
13	東京都						1.4E+2		141.9
14	神奈川県					2.8E+0	8.2E+1		84.7
15	新潟県					7.0E+0	1.6E+1		23.4
16	富山県						7.5E+0		7.5
17	石川県					2.8E+0	8.6E+0		11.4
18	福井県						6.2E+0		6.2
19	山梨県					3.8E+1	6.9E+0		44.7
20	長野県					2.8E+1	1.6E+1		43.8
21	岐阜県					1.4E+0	1.7E+1		18.5
22	静岡県					1.4E+0	3.3E+1		34.4
23	愛知県					5.6E+0	7.0E+1		75.3
24	三重県					1.4E+0	1.8E+1		19.3
25	滋賀県						1.1E+1		10.9
26	京都府						2.5E+1		25.4
27	大阪府					1.4E+0	8.9E+1		90.4
28	兵庫県						5.1E+1		50.5
29	奈良県						1.3E+1		12.5
30	和歌山県					2.8E+0	1.0E+1		12.8
31	鳥取県						4.7E+0		4.7
32	島根県						5.4E+0		5.4
33	岡山県					1.4E+0	1.8E+1		19.0
34	広島県					2.8E+0	2.7E+1		29.5
35	山口県						1.4E+1		14.4
36	徳島県						7.4E+0		7.4
37	香川県					2.8E+0	9.4E+0		12.2
38	愛媛県					4.2E+0	1.5E+1		19.2
39	高知県					2.8E+0	7.1E+0		9.9
40	福岡県					4.2E+0	5.3E+1		57.2
41	佐賀県					4.2E+0	8.9E+0		13.1
42	長崎県						1.4E+1		13.5
43	熊本県					4.2E+0	1.8E+1		22.5
44	大分県					2.8E+0	1.2E+1		14.9
45	宮崎県					1.4E+0	1.3E+1		14.8
46	鹿児島県						2.2E+1		21.6
47	沖縄県						2.0E+1		20.2
	全国					3.3E+2	1.1E+3		1,446.2